



バアバちゃんの子育て考

NO.10



吉田緑こども園

明けましておめでとうございます

理事 長谷川 智子

正月を迎えると、大変だった昨年も急に明るく光の輝く様な気がしてきます。ありがたい気がします。健康で生かして貰っている事に感謝しかありません。

昔、私のバアバが日の出（朝日）に手を合わせて拝んでいた気持ちがわかる気がします。

子どもの私はそんな事より、年の初めのためしとて 終わりなき世のめでたさよ…と大声を張り上げて歌って元気いっぱい！親戚からお年玉が来るのを待って楽しんでいました。

あまり好きではない“雑煮”を食べさせられ、あまり好きではない酢の物を食べさせられ、今では大好きな数の子（小さい時は大嫌い）等々祝い物が並んだ正月料理（一年の一番ぜいたく料理でしょうが）にうんざりでした。今考えると貧しくてもせめて正月は一年の健康・安全を願った家族の思いがいっぱいの祝いだったと親に感謝しかありません。

「ひのえうま騒動」に思う

私たちの行動はメディアに左右されることが多くあります。昨秋はクマの出没を巡る報道を数多く目にしました。痛ましい事案が起こる中、生成 AI を用いたフェイク動画など情報の審議を見極めるファクトチェックの力が試される場面もありました。

これから生きる子ども達に情報活用能力が求められています。

デマや迷信に左右されない判断ができることは昔も今も必要な力です。

（日本教育新聞より）

木村順さんの本に

「発達のつまづきがあろうとなかろうと この世に生まれて良かったと思う心を育ててあげよう」と書いてありました。

- 抱きしめられる心地よさを体験
- 興味・関心・・・自分で決める経験
- 成功体験・・・達成感
- 人間関係・・・赤ちゃんにニコッと笑いかけるとニコッと笑います。心を新たに私達 頑張ります。どうぞよろしく。

あんぜんだより より

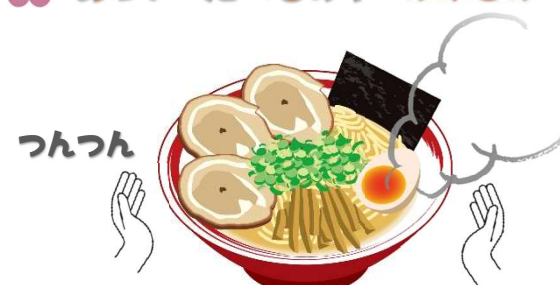
冬はやけどが増える季節

しっかり注意して安全に過ごそう



日ごとに寒さがつのる、これからの季節には、暖房器具や調理器具、熱い飲食物などによるやけどの危険が増えてきます。まずは、やけどをしないこと、そしてやけどをした時の対応を身につけ、安全に過ごしましょう。

あつい たべものや のみもの



あつさを たしかめてから
うつわに さわる



たべたり のんだりするまえに
すこし さます

大変お熱くなっております！
やけど 注意

やけどを してしまった ときは



すぐに おうちの おとなの ひとを よぶ

つめたい みをを ながして
しっかりと ひやす



みずぶくれになったら
つぶさないように する

やけどが ひどいときは
びょういんで みて もらう



ストーブやガスコンロ、オーブントースターなど炎が出たり赤く光ったりする道具は、熱さがわかりやすいですが、炊飯器や湯沸かしポット、アイロンなど見た目からは熱さがわかりにくい道具には注意が必要です。使用後に冷ます時は、必ず子ども手の届かない所に置いて下さい。